

# 地域情報の共有化によるクリーン農業の振興支援（胆振農業改良普及センター本所）

## 背景

### 【洞爺湖町成香地区の概要】

- YES!cleanの取組が盛んである  
→防除回数に制限があり、病害虫被害低減のため効果的な防除が必要

項目	洞爺湖町	成香地区
総面積 (ha)	2,421	278
YES!cleanの面積 (ha)	271	46
同上割合	11%	16%

- 地域内にアメダスがないため、気象データに基づく適切な防除が難しい  
(地域内の気象と周辺アメダスデータは傾向が異なる)

- 地区内の営農意欲の高い若手農業者（6名）へのクリーン農業技術継承に対する要望が多い

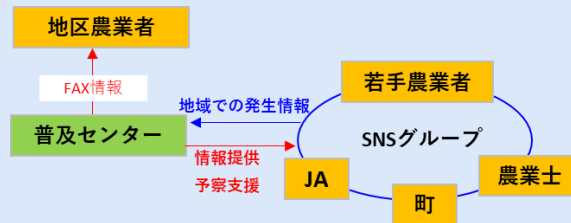
### 【地域の課題】

- 病害虫の発生状況に応じた「適期防除の実践」
- 若手農業者への「クリーン農業技術継承」
- 営農に必要な各種情報の適期発信に向けた「地域全体での共有化」

## 普及活動内容

- 発生予察とSNSを活用した情報共有

- (1) 病害虫予察情報の収集
- (2) 病害虫予察および気象情報、生育調査結果の提供・共有による適期防除の実践支援



**<各種情報精度向上に向けた取組>**

- ①新たに設置した小型温度ロガーおよび気象観測装置を活用した地区内気象情報の収集。
- ②「ばれいしょ」「キャベツ」の病害虫発生予察を若手農業者と実施。

- 情報収集・発信の仕組みづくり各種地域情報（土壌分析結果、生育情報）の共有化と町全域への発信に向けた仕組みづくりについてJA・町と協議

## 普及の成果

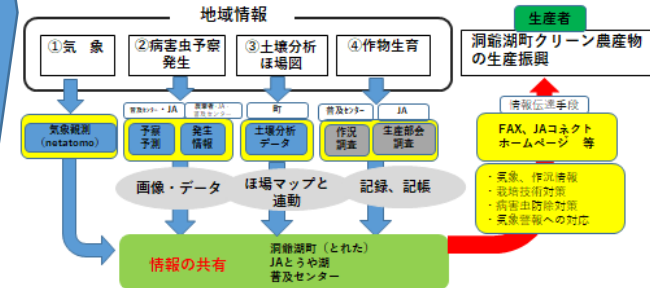
### 【具体的な成果】

- SNSを活用した情報共有・発信の仕組みが作られた
- 適切な予察情報→適期防除実践  
病害虫の発生予察に5戸が実践  
→適期防除と防除回数削減

区分	病害虫	予察方法	実施戸数	農薬散布回数	被害程度
キャベツ	コナガ	フェロモントラップ	1	94	少
種子ばれいしょ	アブラムシ	黄色水盤	3	100	無
生食用ばれいしょ	疫病、軟腐病	定点調査	1	97	疫:無 軟:少

※農薬散布回数、農薬費、収量:R3年対比、被害程度 疫:疫病、軟:軟腐病

- クリーン農業継続に不可欠な地域内情報共有化への機運醸成



### 【成果のポイント】

- 発生予察情報に基づいた防除実践に向け、若手農業者によるSNSグループが結成された
- 地域内独自の気象データ等の収集により防除情報の精度が向上